



Cisco NCS 1000 ブレークアウトパッチパネルおよびモジュールの取り外しと交換

この章では、Cisco NCS 1000 ブレークアウトパッチパネルと Cisco NCS 1000 ブレークアウトモジュールを交換するタスクについて説明します。



(注) この章では、「ブレークアウトパネル」とは「Cisco NCS 1000 ブレークアウトパッチパネル」を指します。「ブレークアウトモジュール」とは「Cisco NCS 1000 ブレークアウトモジュール」を指します。



注意 Cisco NCS 1010 シャーシのモジュラスロットには、必ず、それぞれのモジュール（ラインカード、コントローラ、PSU、ファントレイ）を装着してください。モジュールの交換またはアップグレード（活性挿抜（OIR））は、周囲温度が 30 °C 未満の場合にのみ実行してください。コンポーネントの過熱を防ぐため、モジュールの OIR は 5 分以内に完了してください。



警告 ステートメント 1028 - 複数の電源

この装置には複数の電源装置接続が存在する場合があります。感電の危険を減らすために、すべての接続を取り外してユニットの電源を切ります。



**警告** ステートメント 1073 - ユーザが保守可能な部品なし

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。

**警告** ステートメント 1089 - 教育を受けた担当者および熟練者の定義

教育を受けた担当者とは、熟練者から教育やトレーニングを受け、機器を操作する際に必要な予防措置を講じられる人です。

熟練者または資格保持者とは、機器の技術に関するトレーニングを受けているか経験があり、機器を操作する際に潜む危険を理解している人です。

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。

**警告** ステートメント 1090 - 熟練者による設置

この機器の設置、交換、または修理は、熟練者のみが実施できます。熟練者の定義については、「ステートメント 1089」を参照してください。

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。

**警告** ステートメント 1091 - 教育を受けた担当者による設置

この機器の設置、交換、または修理は、教育を受けた担当者または熟練者のみが実施できます。教育を受けた担当者または熟練者の定義については、「ステートメント 1089」を参照してください。

内部に保守可能な部品はありません。感電の危険を避けるため、開かないでください。



(注) OIR の最大動作高度は 1800 m です。

⚠ WARNING: DO NOT INTRODUCE BODY OR OBJECT IN THE CHASSIS / PSU / FAN TRAY/LC SLOTS WHEN INSTALLING OR REMOVING A MODULE. EXPOSED CIRCUITRY IS AN ENERGY HAZARD.

⚠ ATTENTION: ÉVITEZ TOUT CONTACT ENTRE VOTRE CORPS OU UN OBJET EXTERNE ET L'INTÉRIEUR DU CHÂSSIS, DU BLOC D'ALIMENTATION, LA FENTE DE VENTILATION DU PLATEAU, OU DE LA FENTE PDS LORSQUE VOUS INSTALLEZ OU RETIREZ UN MODULE. LES CIRCUITS EXPOSÉS CONSTITUENT UN RISQUE D'ÉLECTROCUTION.

522406

- ブレークアウトパネルのプラスチックカバーの取り外しと交換 (3 ページ)

- [NCS 1000 ブレークアウトモジュールの取り外しと交換 \(3 ページ\)](#)
- [Cisco NCS 1000 ブレークアウトパッチパネルの取り外しと交換 \(4 ページ\)](#)

ブレークアウトパネルのプラスチックカバーの取り外しと交換

このタスクでは、ブレークアウトパネルからプラスチックカバーを取り外す手順について説明します。

手順

-
- ステップ 1** プラスチックカバーの 6 本の非脱落型ネジを緩めます。
- ステップ 2** プラスチックカバーをブレークアウトパネルから引き出して、プラスチックカバーを取り外します。

次のタスク

- [ブレークアウトパネルのプラスチックカバーの取り付け](#)

NCS 1000 ブレークアウトモジュールの取り外しと交換

このタスクでは、ラックのブレークアウトモジュールを取り外す手順について説明します。

始める前に

プラスチックカバーを取り外します。[ブレークアウトパネルのプラスチックカバーの取り外しと交換 \(3 ページ\)](#) を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** ブレークアウトモジュールの LC アダプタポートから LC ケーブルを取り外します。
- (注) 損傷やほこりからケーブルを保護するために、LC ケーブルは安全な場所に保管してください。
- ステップ 2** MPO アダプタポート (COM) から MPO ケーブルを取り外します。
- (注) 損傷やほこりからケーブルを保護するために、MPO ケーブルは安全な場所に保管してください。

- ステップ3** 交換するブレークアウトモジュールのUSBレセプタクル (INV) のインベントリ USB 2.0 ケーブルを外します。
- ステップ4** ブレークアウトモジュールの非脱落型ネジを緩めます。
- ステップ5** ブレークアウトパネルからブレークアウトモジュールを引き出します。
-

次のタスク

- [NCS 1000 ブレークアウトモジュールの取り付け](#)

Cisco NCS 1000 ブレークアウトパッチパネルの取り外しと交換

このタスクでは、ラックのブレークアウトパネルを取り外す手順について説明します。

始める前に

- USB 3.0 ケーブルのコネクタプラグを取り外します。
- ブレークアウトモジュールを取り外します。 [NCS 1000 ブレークアウトモジュールの取り外しと交換 \(3 ページ\)](#) を参照してください。

手順

- ステップ1** ETSI および 23 インチアダプタブラケットのブレークアウトパネルのネジを緩めます。
- (注) 19 インチラックの場合、ANSI 19 インチラックのブレークアウトパネルのネジを緩めることができます。
- ステップ2** ブレークアウトパネルの上下を手で支えてブレークアウトパネルを引き出します。
-

次のタスク

- [NCS 1000 ブレークアウトパッチパネルの取り付け](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。